

音楽科のねらい

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。  
 (2) 音の重なりや和音の響きに重点をおいた活動を通じて、基礎的な表現の能力を高め音楽表現の喜びを味わうようにする。

学習予定

♪子どもたちの興味・関心、学校行事などの関係で、教材の時期が前後したり、教材が変わることもあります。  
 ☆は鑑賞教材です。機会がありましたらおうちでも一緒に聴いてみてください。

学期	題材及び教材名	主な学習内容
前期	<にっぽんのうた みんなのうた> おぼろ月夜 (共) ○音の重なりとひびき マルセリーノの歌 ☆ハンガリー舞曲第5番 ロックマイソウル カノン <音のスケッチ> ○演奏のみりよく ☆交響曲第5番「運命」第1楽章 語りあおう 世界の約束 <にっぽんのうた みんなのうた> われは海の子 (共)	・歌詞の内容を生かし、旋律の美しさを味わって表現する。 ・声や楽器の響き合いの美しさや楽しさを味わって表現する。 ・長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。 ・楽曲の特徴や曲想を生かして表現する。 ・様々な音楽表現のよさを味わって聴く。 ・情景を想像し、季節の変化や自然の美しさを感じ取って表現する。
後期	○物語と音楽 ☆交響組曲「シェエラザード」 第1楽章「海とシンドバッド」 ○豊かな表現を求めて 明日を信じて ス ワンダフル <ジャズとクラシックの出会い> ラプソディーインブルー カントリーロード チムチムチェリー 宝島 ○伝えよう日本の音楽 越天楽今様 (共) ☆春の海 八木節 荒城の月 箱根八里 ○音楽に思いをこめて ☆交響曲第9番「新世界」より 家路 ふるさと (共) さようなら ☆別れの曲 あおげばとおとし U&I 国歌「君が代」	・旋律や動き等が表している意味を知り、とらえて聴く。 ・音色や強弱など、いろいろな要素の効果を感じ取って聴く。 ・音楽の仕組みを生かし曲想をとらえて、楽曲に合った表現を工夫する。 ・パートの役割や他のパートとの関わりを意識し、響き合いながら演奏する。 ・友達と一緒に表現する喜びを味わい、アンサンブルを楽しむ。 ・歌詞の表す情景を思い浮かべ、旋律の特徴を感じ取って表現する。 ・日本の音楽の特徴を感じ取り、和楽器の音色を味わって聴く。 *日本の音楽特有の、拍の流れの微妙な不規則感等も視野に入れたい。 ・自分たちの気持ちを音楽に託して、友達と一緒に表現する喜びを味わう。 ・気持ちを音楽に託してつくられた作品について理解を深め、味わって表現したり鑑賞したりする。

評価の観点

授業への参加態度、器楽演奏や歌唱表現活動、鑑賞活動、実技テスト、プリントなどを参考にして評価します。

音楽科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 学習に関心を持ち、進んで取り組もうとする。
- ② 音の重なりや響きを感じとり、歌い方や演奏を工夫することができる。
- ③ 曲の特徴を理解し、歌ったり、演奏したり、音楽をつくったりすることができる。
- ④ 楽曲の構成に気をつけ、曲想を味わって聴くことができる。